

哲学カフェ de ぎふ シンポジウム

今年のテーマ

人口減少化社会をどうとらえ、どう備えるのか？



つづくじゅんや
都竹淳也さん (飛騨市長)
「豊かな地方都市づくり
をめざして」

筑波大学卒。岐阜県知事秘書室、障がい者支援課など担当後、2015年から飛騨市長。「元気であんな誇りの持てるふるさと飛騨市」づくりに向けた具体的政策を提起し、実現してきた。

* 超少子高齢化社会に突入した日本は、どんどん人口が減少し、2050年までに1億人を割り込む予測です。さあ大変だ、労働力が不足し、経済成長が止まり、社会は停滞するというとらえ方があります。一方、これまでの激しい競争、格差分断、孤立化などをとらえなおす機会とみることもできるでしょう。将来を見据え、新たな希望を見出すために、いっしょに考えたいと思います。



なかがわけし
中川健史さん (NPO理事長)

「若者が元気に歩めるように」
長年、生きづらさを抱えた子ども、若者の支援に携わる。若者たちと地域をつなぎ、出番のある地域づくりを提唱。



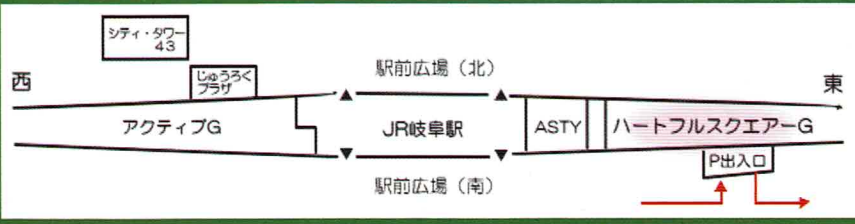
よしだちあき
吉田千秋 <哲学カフェdeぎふ>主宰

元岐阜大学教授(哲学)。岐阜での<哲学カフェ>主宰のほか、名古屋哲学セミナー常任講師も長年担当し、大学内外での研究・教育に幅広く携わってきた。「岐阜・九条の会」代表世話人、岐阜平和美術展実行委員会々長でもある。

2019 6/16 (日) 開場 13:00 開会 13:30 終演 16:00 (予定)

ハートフルスクエアG 大研修室

JR岐阜駅の高架下の建物です。(駅構内から2F連絡通路で通じています)



哲学カフェ de ぎふ

(主宰/吉田千秋・哲学者)

「哲学カフェdeぎふ」は、世の中を根っこからとらえる知的協同の場を掲げ、10代の高校生から80代までの老若男女が集い、自由な意見交流を続けています。毎月第二木曜日、午後7時～9時、岐阜市八代3丁目27-8「ふれあいスペース」が会場。どなたでもお気軽にどうぞ。

問い合わせ 吉田 千秋 090-7917-9602
平塚 澄子 090-8077-6235